

## 平成29年度 地域包括支援センター運営部会 議事録

- 日時・場所 平成29年7月4日(火)午後1時30分～ 豊明市役所教育委員会室
- 出席者 委員：太田 満、太田博文、池田寛、安藤敬之助(欠席：土山 典子)
- 傍聴者 なし

### 1. あいさつ

### 2 議題及び議事概要

はじめに事務局より市の高齢化率と今後の予測、地域包括支援センター運営方針の説明

#### 議題1 平成28年度地域包括支援センター実績報告及び平成29年度の事業計画について〔資料1～3〕

各包括支援センターより資料に沿って説明。

- ・北部/ brunchの周知に力を入れていきたい。
- ・南部/民生委員からの相談も増えている。「ケアパス」の普及や認知症サポーター養成講座など認知症支援に力を入れていきたい。
- ・中部/土・祝日開所。立地も良いため立ち寄る方多い。  
土曜 10件/月(相談)・15件/月(訪問)あり。

#### 質疑応答

委員：小学校で行う認知症サポーター養成講座、オレンジリングを渡す意義や実施方法について疑問に思う。福祉教育の全体の視点から検討が必要ではないか。

事務局：内容、実施方法については一度持ち帰り検討する。

委員：北部brunchの一日の相談件数は。

事務局：0～1件/日。昨年度工事の関係で場所がわかりにくい点あり。今後は周知をしていく。

委員：中部包括支援センターの土、祝日の他地区の相談件数は。

事務局：南部1件、北部2件程度。電話相談は所在地不明。継続が必要なケースについては週明けに担当包括へつなぐ。

委員：中部包括の土・祝日実施やbrunchの活動について、広く周知ができるとうい。

#### 議題2 医療介護サポートセンター かけはしについて〔資料4〕

担当より資料に沿って説明。

#### 質疑応答

委員：疾患の状況により、次の病院が見つからないという場合も相談可能か。

担当：できる限りのことはしていきたい。他県からの退院等、個別のケースを積み上げで役割や課題を見つけていきたい。合同の勉強会も実施予定。

以上